

消防団員確保に係るアンケート調査結果

調査の概要

- 1 集計消防団数
- 2 集計都道府県件数

683 団体
47 件

(注) 百分率はその設問における回答数総計で除した比率を示す。

調査結果

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	件 数		
				%	
1 共通事項 【調査対象の各消防団がお答えください。】	問1 貴消防団の現状についてお答えください。(該当箇所に 印) (681)	消防団員の確保について	1 ほぼ定数で確保できている。	237	34.8
			2 定数に足りないが確保できている。	283	41.6
			3 団員数が減少している。	161	23.6
		女性消防団員数の採用について	1 女性団員を採用している。	234	34.7
			2 女性団員を採用したいが希望者がいない。	58	8.6
			3 女性団員を採用していない。	383	56.7
	(675)	被雇用者(サラリーマン)団員の活動環境(消防団員を雇用している事業所への各種施策)の整備について	1 サラリーマン団員の活動環境の整備が進んでいる。	126	19.2
			2 サラリーマン団員の活動環境の整備が進んでいない。	531	80.8
	(657)	問3 火災時における主な活動についてお答えください。(該当箇所1つに 印) (683)	1 消火活動全般の主体的な役割	76	11.1
			2 常備消防と協力した消火活動	489	71.6
			3 初期消火活動	19	2.8
			4 常備消防への後方支援	67	9.8
			5 警戒区域の設定及び交通整理等	9	1.3
			6 残火処理及び鎮火後の警戒等	31	4.5
			7 特になし。	0	0.0
8 その他			2	0.3	
問4 風水害、地震等の災害における主な活動についてお答えください。(該当箇所に 印、複数回答可) (683)			1 発生直後の住民の避難誘導活動	391	57.2
				2 住民の救助、救護活動	463
	3 危険箇所等の警戒及び防ぎよ	576		84.3	
	4 情報収集及び伝達業務	318		46.6	
	5 常備消防への支援活動	399		58.4	
	6 住民の安否確認	251		36.7	
	7 行方不明者の捜索活動	518		75.8	
	8 特になし。	2		0.3	
	9 その他	11		1.6	

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	件 数	
				%
【調査対象の各消防団がお答えください。】	問5 平常時における主な活動についてお答えください。(該当箇所に印、複数回答可)(683)	1 予防啓発活動	587	85.9
		2 防災訓練における住民指導	338	49.5
		3 消防活動訓練(例:ポンプ操法訓練等)	661	96.8
		4 自主防災組織等のボランティア組織への教育訓練	143	20.9
		5 青年層・女性層へ消防団を理解してもらうための広報活動	65	9.5
		6 警察機関と協力した防犯活動	124	18.2
		7 特になし。	2	0.3
		8 その他	15	2.2
	問6 団員の教育方法(操法訓練は除く。)についてお答えください。(複数回答可)(683)	1 消防学校での教育	520	76.1
		2 消防署等での職員からの教育	505	73.9
		3 消防団で教育	447	65.4
		4 勤務先で必要な知識を習得	16	2.3
		5 在宅学習など各自で学習	9	1.3
		6 特に実施していない。	1	0.1
		7 その他	16	2.3
	問7 団員の訓練についてはどのような内容に重点を置いていますか。(該当箇所に印、2つ以内)(683)	1 操法大会に向けた訓練	415	60.8
		2 出初め式に向けた訓練	100	14.6
		3 実際の火災を想定した訓練(放水訓練などを含む。)	583	85.4
		4 大規模災害(地震又は風水害等)を想定した訓練	112	16.4
		5 住民指導を想定した訓練(例:応急救護訓練、消火器の扱い等)	80	11.7
		6 その他	19	2.8
	問11 所轄の地域には、どのような特性がありますか。(該当箇所に印、複数回答可)(683)	1 都市又は近郊都市	199	29.1
		2 農村地域	462	67.6
		3 山間地域	392	57.4
		4 沿岸地域	175	25.6
		5 島	41	6.0
		6 豪雪地帯	80	11.7
		7 過疎地域	239	35.0
8 その他		22	3.2	

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	件 数		
				%	
	問12 女性への消防団への参加についてどのように考えますか。(該当箇所1つに 印) (673)	1 是非入団してほしい。	139	20.7	
		2 希望があれば入団してもらいたい。	225	33.4	
		3 防火診断、予防業務への従事ならば入団してもらいたい。	38	5.6	
		4 入団は拒まないが、消防団活動を女性が行うのは難しいと思う。	50	7.4	
		5 入団は拒まないが、女性を受け入れる施設整備ができていない。	81	12.0	
		6 条例定数の団員がいるので入団させる余裕がない。	41	6.1	
		7 特に必要はない。	55	8.2	
		8 その他	44	6.5	
2 団員の数の確保等に関する事項(1)団員数の確保について【団員数を確保できている消防団がお答えください。】	問1 団員数を確保できている理由は何ですか。(該当箇所に 印、3つ以内) (257)	1 地域で消防団の活動が高く評価され、入団希望者が多い。	17	6.6	
		2 人口が増加し、入団希望者が多い。	0	0.0	
		3 地域住民の防災への関心が高く、入団希望者が多い。	13	5.1	
		4 若い人が消防団に入ることが伝統になっている。	76	29.6	
		5 入団希望者は少ないが消防本部・市町村が募集活動をして確保している。	23	8.9	
		6 入団希望者は少ないが消防団員が積極的な募集活動により確保している。	203	79.0	
		7 入団希望者が少ないので、団員が長く在職している。	104	40.5	
		8 サラリーマン団員を積極的に採用している。	45	17.5	
		9 女性団員を積極的に採用している。	15	5.8	
		10 大学生、専門学校生を積極的に採用している。	0	0.0	
		11 その他	16	6.2	
【団員数が減少している消防団が回答してください。】	問2 団員数が減少している主な理由は何ですか。(該当箇所に 印、3つ以内) (242)	1 募集活動をほとんど実施しておらず、入団希望者がいない。	13	5.4	
		2 消防団の活動内容が住民に理解されておらず、入団希望者が少ない。	82	33.9	
		3 消防団活動に魅力がなく、退団する者が増加した。	11	4.5	
		4 消防団活動に魅力がなく、入団希望者が少ない。	68	28.1	
		5 地域人口減少や若者流出により、入団者を確保できない。	178	73.6	
		6 サラリーマン団員を採用しないため。	2	0.8	
		7 女性団員を採用しないため。	2	0.8	
		8 常備消防の進展により消防団の必要性が減少した。	17	7.0	
		9 必要な消防団員数の具体的な基準がない。	5	2.1	
		10 組織の見直し、市町村合併等により、団員数の定数が削減された。	17	7.0	
		11 その他	32	13.2	

区分	質問 (回答団体数)	回答例	総 数 件 数 %	地 域 特 性 (回答団体数)							
				199	462	392	175	41	80	239	22
				は1 近 郊都 都市 市又	域2 農 村 地	域3 山 間 地	域4 沿 岸 地	5 島	帯6 豪 雪 地	域7 過 疎 地	8 そ の 他
				件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
【以下は、調査対象の各消防団が回答してください。】	問3 住民が消防団への入団を望まない主たる理由は何ですか。(該当箇所に印、3つ以内) (683)	1 消防団のPRが足りず、活動への理解が不足している。	114	52	82	60	40	10	12	30	2
			16.7	(26.1)	(17.7)	(15.3)	(22.9)	(24.4)	(15.0)	(12.6)	(9.1)
		2 消防団は活動回数が多く、全ての活動に参加できない。	195	62	125	123	53	15	25	69	8
			28.6	(31.2)	(27.1)	(31.4)	(30.3)	(36.6)	(31.3)	(28.9)	(36.4)
		3 消防団の活動が厳しく、体力的に不安がある。	31	15	23	15	5	2	2	3	0
			4.5	(7.5)	(5.0)	(3.8)	(2.9)	(4.9)	(2.5)	(1.3)	(0.0)
		4 消防団の活動が土日、夜間に多い。	265	76	173	162	69	11	32	82	10
			38.8	(38.2)	(37.4)	(41.3)	(39.4)	(26.8)	(40.0)	(34.3)	(45.5)
		5 サラリーマンが勤務先の理解を得られない。	156	46	119	77	35	7	22	46	3
			22.8	(23.1)	(25.8)	(19.6)	(20.0)	(17.1)	(27.5)	(19.2)	(13.6)
		6 消防団の活動が危険な仕事と思われる。	32	15	20	19	12	5	3	11	0
			4.7	(7.5)	(4.3)	(4.8)	(6.9)	(12.2)	(3.8)	(4.6)	(0.0)
		7 消防団の雰囲気合わない。	113	25	77	63	25	4	16	49	5
			16.5	(12.6)	(16.7)	(16.1)	(14.3)	(9.8)	(20.0)	(20.5)	(22.7)
		8 消防団に友人、知人がいない。	30	11	23	18	8	5	6	9	1
			4.4	(5.5)	(5.0)	(4.6)	(4.6)	(12.2)	(7.5)	(3.8)	(4.5)
		9 仕事が忙しくて都合がつかない。	366	111	241	207	96	23	45	125	9
			53.6	(55.8)	(52.2)	(52.8)	(54.9)	(56.1)	(56.3)	(52.3)	(40.9)
		10 仕事先が管轄外で普段の活動に参加できない。	225	55	158	129	47	4	27	88	7
			32.9	(27.6)	(34.2)	(32.9)	(26.9)	(9.8)	(33.8)	(36.8)	(31.8)
11 家族の反対がある。	55	13	43	35	11	5	4	18	2		
	8.1	(6.5)	(9.3)	(8.9)	(6.3)	(12.2)	(5.0)	(7.5)	(9.1)		
12 入団に伴うメリットがない。	100	31	71	59	26	2	11	39	4		
	14.6	(15.6)	(15.4)	(15.1)	(14.9)	(4.9)	(13.8)	(16.3)	(18.2)		
13 その他	26	5	12	11	8	2	1	5	0		
	3.8	(2.5)	(2.6)	(2.8)	(4.6)	(4.9)	(1.3)	(2.1)	(0.0)		
問4 消防団活動の魅力は何ですか。(該当箇所に印、3つ以内) (683)	1 自分の居住地域の防災活動に取り組む地域貢献	546	161	364	325	141	32	69	191	16	
		79.9	(80.9)	(78.8)	(82.9)	(80.6)	(78.0)	(86.3)	(79.9)	(72.7)	
	2 火災や救助など危険な災害活動に取り組む使命感	235	57	166	139	56	16	37	89	3	
		34.4	(28.6)	(35.9)	(35.5)	(32.0)	(39.0)	(46.3)	(37.2)	(13.6)	
	3 市町村の消防機関(公的機関)である公共性	35	9	27	17	5	4	3	12	1	
		5.1	(4.5)	(5.8)	(4.3)	(2.9)	(9.8)	(3.8)	(5.0)	(4.5)	
	4 防火衣や活動服等の制服	5	1	3	2	2	2	0	1	1	
		0.7	(0.5)	(0.6)	(0.5)	(1.1)	(4.9)	(0.0)	(0.4)	(4.5)	
	5 訓練・活動を通して身に付く節度・規律	132	41	91	72	31	12	19	44	5	
		19.3	(20.6)	(19.7)	(18.4)	(17.7)	(29.3)	(23.8)	(18.4)	(22.7)	
	6 消防ポンプ自動車や各種装備	13	2	10	5	3	1	3	5	1	
		1.9	(1.0)	(2.2)	(1.3)	(1.7)	(2.4)	(3.8)	(2.1)	(4.5)	
	7 地域防災に中心となって取り組む充実感	215	70	144	142	59	9	27	63	7	
		31.5	(35.2)	(31.2)	(36.2)	(33.7)	(22.0)	(33.8)	(26.4)	(31.8)	
8 活動に対する住民の信頼感	207	59	137	127	68	10	25	81	5		
	30.3	(29.6)	(29.7)	(32.4)	(38.9)	(24.4)	(31.3)	(33.9)	(22.7)		
9 一体となって活動する消防団員同士の連帯感	316	110	213	171	79	15	32	111	10		
	46.3	(55.3)	(46.1)	(43.6)	(45.1)	(36.6)	(40.0)	(46.4)	(45.5)		
10 ボランティア活動の達成感	87	30	58	47	24	7	8	26	0		
	12.7	(15.1)	(12.6)	(12.0)	(13.7)	(17.1)	(10.0)	(10.9)	(0.0)		
11 魅力はないが、当然の役割	50	6	35	31	11	4	8	19	2		
	7.3	(3.0)	(7.6)	(7.9)	(6.3)	(9.8)	(10.0)	(7.9)	(9.1)		
12 その他	1	0	1	1	0	0	0	1	0		
	0.1	(0.0)	(0.2)	(0.3)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.4)	(0.0)		
問5 現在の団員が入団した主な理由は何ですか。(該当箇所に印、3つ以内) (683)	1 消防団活動に興味があり、本人の意思で入団	213	77	132	110	71	15	30	65	5	
		31.2	(38.7)	(28.6)	(28.1)	(40.6)	(36.6)	(37.5)	(27.2)	(22.7)	
	2 市町村広報誌、ポスター等を見て入団	13	7	8	5	4	2	1	2	0	
		1.9	(3.5)	(1.7)	(1.3)	(2.3)	(4.9)	(1.3)	(0.8)	(0.0)	
	3 消防団員に強く誘われて入団	585	172	392	339	166	39	69	204	18	
		85.7	(86.4)	(84.8)	(86.5)	(94.9)	(95.1)	(86.3)	(85.4)	(81.8)	
	4 父親、兄などが入団しており、当然の役割として入団	244	72	165	147	60	17	33	101	4	
		35.7	(36.2)	(35.7)	(37.5)	(34.3)	(41.5)	(41.3)	(42.3)	(18.2)	
	5 自治会、町会、青年会、婦人会等からの勧誘により入団	205	85	152	110	53	5	23	49	5	
		30.0	(42.7)	(32.9)	(28.1)	(30.3)	(12.2)	(28.8)	(20.5)	(22.7)	
6 地域の若者の役割として入団	272	66	193	186	59	17	35	110	11		
	39.8	(33.2)	(41.8)	(47.4)	(33.7)	(41.5)	(43.8)	(46.0)	(50.0)		
7 勤務する事業所で業務の一部として入団	34	7	20	20	8	4	4	18	1		
	5.0	(3.5)	(4.3)	(5.1)	(4.6)	(9.8)	(5.0)	(7.5)	(4.5)		
8 その他	7	1	4	3	1	0	1	2	1		
	1.0	(0.5)	(0.9)	(0.8)	(0.6)	(0.0)	(1.3)	(0.8)	(4.5)		

区分	質問 (回答団体数)	回答例	総 数	地域特性 (回答団体数)							
				199	462	392	175	41	80	239	22
				は1 近 郊都 都市 又	域2 農 村 地	域3 山 間 地	域4 沿 岸 地	5 島	帯6 豪 雪 地	域7 過 疎 地	8 そ の 他
				件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
%	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)			
【以下は、調査対象の各消防団が回答してください。】	問6 団員数の確保に関する取組みはどのように行っていますか。(該当箇所に印、複数回答可) (683)	1 消防団員が個人的に勧誘	631	177	424	365	162	38	74	219	19
			92.4	(88.9)	(91.8)	(93.1)	(92.6)	(92.7)	(92.5)	(91.6)	(86.4)
		2 町内会、自治会、青年会及び商店会等を通じて勧誘	304	124	215	167	78	13	34	67	11
			44.5	(62.3)	(46.5)	(42.6)	(44.6)	(31.7)	(42.5)	(28.0)	(50.0)
		3 市町村の広報に募集記事を掲載するPR活動	147	62	98	83	47	5	16	45	3
			21.5	(31.2)	(21.2)	(21.2)	(26.9)	(12.2)	(20.0)	(18.8)	(13.6)
		4 消防団の募集ポスターやパンフレットを作成・配布するPR活動	129	58	81	68	44	9	15	35	4
			18.9	(29.1)	(17.5)	(17.3)	(25.1)	(22.0)	(18.8)	(14.6)	(18.2)
		5 地元ケーブルテレビ、FM等を活用したPR活動	15	9	11	9	3	1	1	4	1
			2.2	(4.5)	(2.4)	(2.3)	(1.7)	(2.4)	(1.3)	(1.7)	(4.5)
		6 消防団主催のイベントの実施、地元イベントへの参加	84	45	58	52	24	11	5	24	1
			12.3	(22.6)	(12.6)	(13.3)	(13.7)	(26.8)	(6.3)	(10.0)	(4.5)
		7 駅前等の人が集まる場所でキャンペーンを実施	2	1	2	1	1	0	0	0	1
			0.3	(0.5)	(0.4)	(0.3)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(4.5)
		8 地元事業所への働きかけを実施	43	11	30	22	10	5	4	17	1
			6.3	(5.5)	(6.5)	(5.6)	(5.7)	(12.2)	(5.0)	(7.1)	(4.5)
		9 償行により入団者が決まっている。	107	31	82	70	24	4	16	46	3
			15.7	(15.6)	(17.7)	(17.9)	(13.7)	(9.8)	(20.0)	(19.2)	(13.6)
		10 体験入団の実施	3	1	2	2	1	0	1	3	0
			0.4	(0.5)	(0.4)	(0.5)	(0.6)	(0.0)	(1.3)	(1.3)	(0.0)
11 女性分団の設置等による女性団員の積極的採用	24	11	19	19	9	3	2	9	1		
	3.5	(5.5)	(4.1)	(4.8)	(5.1)	(7.3)	(2.5)	(3.8)	(4.5)		
12 特に実施していない。	17	1	12	14	8	2	3	11	0		
	2.5	(0.5)	(2.6)	(3.6)	(4.6)	(4.9)	(3.8)	(4.6)	(0.0)		
13 その他	14	0	9	8	1	0	1	8	3		
	2.0	(0.0)	(1.9)	(2.0)	(0.6)	(0.0)	(1.3)	(3.3)	(13.6)		
問7 問6のうち、最も効果的と思われる取組みを3項目挙げて下さい。 (683)	問6 団員数の確保に関する取組みはどのように行っていますか。(該当箇所に印、複数回答可) (683)	1 消防団員が個人的に勧誘	475	131	320	272	120	25	57	171	15
			69.5	(65.8)	(69.3)	(69.4)	(68.6)	(61.0)	(71.3)	(71.5)	(68.2)
		2 町内会、自治会、青年会及び商店会等を通じて勧誘	387	120	277	219	103	26	50	116	14
			56.7	(60.3)	(60.0)	(55.9)	(58.9)	(63.4)	(62.5)	(48.5)	(63.6)
		3 市町村の広報に募集記事を掲載するPR活動	138	47	91	71	38	9	14	42	1
			20.2	(23.6)	(19.7)	(18.1)	(21.7)	(22.0)	(17.5)	(17.6)	(4.5)
		4 消防団の募集ポスターやパンフレットを作成・配布するPR活動	93	36	59	41	28	8	8	23	2
			13.6	(18.1)	(12.8)	(10.5)	(16.0)	(19.5)	(10.0)	(9.6)	(9.1)
		5 地元ケーブルテレビ、FM等を活用したPR活動	37	13	22	20	12	3	4	11	1
			5.4	(6.5)	(4.8)	(5.1)	(6.9)	(7.3)	(5.0)	(4.6)	(4.5)
		6 消防団主催のイベントの実施、地元イベントへの参加	108	44	68	56	33	11	10	32	1
			15.8	(22.1)	(14.7)	(14.3)	(18.9)	(26.8)	(12.5)	(13.4)	(4.5)
		7 駅前等の人が集まる場所でキャンペーンを実施	7	2	3	5	2	0	0	1	0
			1.0	(1.0)	(0.6)	(1.3)	(1.1)	(0.0)	(0.0)	(0.4)	(0.0)
		8 地元事業所への働きかけを実施	208	39	147	130	50	16	32	83	7
			30.5	(19.6)	(31.8)	(33.2)	(28.6)	(39.0)	(40.0)	(34.7)	(31.8)
		9 償行により入団者が決まっている。	40	11	38	25	5	1	7	19	2
			5.9	(5.5)	(8.2)	(6.4)	(2.9)	(2.4)	(8.8)	(7.9)	(9.1)
		10 体験入団の実施	39	17	26	17	10	2	5	14	0
			5.7	(8.5)	(5.6)	(4.3)	(5.7)	(4.9)	(6.3)	(5.9)	(0.0)
11 女性分団の設置等による女性団員の積極的採用	45	8	32	27	8	1	5	16	2		
	6.6	(4.0)	(6.9)	(6.9)	(4.6)	(2.4)	(6.3)	(6.7)	(9.1)		
12 特に実施していない。	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
13 その他	8	1	7	7	2	0	1	6	2		
	1.2	(0.5)	(1.5)	(1.8)	(1.1)	(0.0)	(1.3)	(2.5)	(9.1)		

区分	質問 (回答団体数)	回答例	総 数	地 域 特 性 (回答団体数)							
				199	462	392	175	41	80	239	22
				は1 近 郊都 都市 又	域2 農 村 地	域3 山 間 地	域4 沿 岸 地	5 島	帯6 豪 雪 地	域7 過 疎 地	8 そ の 他
				件 数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
%	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)				
【以下は、調査対象の各消防団が回答してください。】	問8 団員数を確保するための課題・問題点は何ですか。(該当箇所に印。複数回答可)(683)	1 市町村又は消防本部等の消防団PR活動の不足	111	43	73	51	40	11	10	31	3
			16.3	(21.6)	(15.8)	(13.0)	(22.9)	(26.8)	(12.5)	(13.0)	(13.6)
		2 ポスター及びパンフレット等、広報資材の不足	29	12	19	13	10	2	6	4	0
			4.2	(6.0)	(4.1)	(3.3)	(5.7)	(4.9)	(7.5)	(1.7)	(0.0)
		3 消防団活動及び関係行事がマンネリ化し、消防団の魅力が薄れていること	240	74	168	133	75	14	22	85	8
			35.1	(37.2)	(36.4)	(33.9)	(42.9)	(34.1)	(27.5)	(35.6)	(36.4)
		4 訓練及び行事等、消防団員の活動が多い。	326	93	226	209	75	16	44	115	10
			47.7	(46.7)	(48.9)	(53.3)	(42.9)	(39.0)	(55.0)	(48.1)	(45.5)
		5 土日、夜間の活動が多い。	323	104	214	193	69	13	36	103	10
			47.3	(52.3)	(46.3)	(49.2)	(39.4)	(31.7)	(45.0)	(43.1)	(45.5)
		6 町内会等を含む地域住民の理解不足と協力を得る取組みの不足	186	74	126	93	50	12	22	51	6
			27.2	(37.2)	(27.3)	(23.7)	(28.6)	(29.3)	(27.5)	(21.3)	(27.3)
		7 サラリーマン団員が勤務する事業所等、理解不足と協力を得る取組みの不足	276	92	198	146	73	14	35	77	12
			40.4	(46.2)	(42.9)	(37.2)	(41.7)	(34.1)	(43.8)	(32.2)	(54.5)
		8 女性団員の入団環境が不備	34	11	27	20	11	3	3	12	0
			5.0	(5.5)	(5.8)	(5.1)	(6.3)	(7.3)	(3.8)	(5.0)	(0.0)
		9 団員の処遇(例:団員報酬、出勤手当等)に魅力が乏しい	264	67	181	164	68	15	37	107	6
			38.7	(33.7)	(39.2)	(41.8)	(38.9)	(36.6)	(46.3)	(44.8)	(27.3)
		10 団員の活動環境(例:施設、装備、資機材等)が十分でない	79	26	53	47	18	6	16	32	2
			11.6	(13.1)	(11.5)	(12.0)	(10.3)	(14.6)	(20.0)	(13.4)	(9.1)
11 その他	38	5	14	21	5	3	3	18	1		
	5.6	(2.5)	(3.0)	(5.4)	(2.9)	(7.3)	(3.8)	(7.5)	(4.5)		
問9 問8で答えられた課題・問題点はどうか、どうすれば改善できると思いますか。(該当箇所に印。複数回答可)(683)	問8で答えられた課題・問題点はどうか、どうすれば改善できると思いますか。(該当箇所に印。複数回答可)(683)	1 消防団活動に対する市町村の財政支援の拡充	316	96	220	184	99	25	36	114	11
			46.3	(48.2)	(47.6)	(46.9)	(56.6)	(61.0)	(45.0)	(47.7)	(50.0)
		2 国(消防庁)における財政支援の拡充	290	95	194	173	89	17	40	101	11
			42.5	(47.7)	(42.0)	(44.1)	(50.9)	(41.5)	(50.0)	(42.3)	(50.0)
		3 国(消防庁)におけるPR施策、事業所協力施策の展開	149	64	112	72	39	7	17	41	4
			21.8	(32.2)	(24.2)	(18.4)	(22.3)	(17.1)	(21.3)	(17.2)	(18.2)
		4 ポスターおよびパンフレット等の広報資材の配布	37	15	25	17	12	4	4	8	1
			5.4	(7.5)	(5.4)	(4.3)	(6.9)	(9.8)	(5.0)	(3.3)	(4.5)
		5 消防団紹介ビデオの作成と配布	23	13	15	14	9	4	5	7	1
			3.4	(6.5)	(3.2)	(3.6)	(5.1)	(9.8)	(6.3)	(2.9)	(4.5)
		6 装備、制服等の充実による魅力の向上	170	47	125	111	43	7	29	70	5
			24.9	(23.6)	(27.1)	(28.3)	(24.6)	(17.1)	(36.3)	(29.3)	(22.7)
		7 自主防災組織のリーダーとしての位置づけによる魅力の向上	139	51	97	80	43	10	12	39	8
			20.4	(25.6)	(21.0)	(20.4)	(24.6)	(24.4)	(15.0)	(16.3)	(36.4)
		8 消防団と市町村・都道府県担当者との意見交換	27	9	23	19	8	2	4	11	2
			4.0	(4.5)	(5.0)	(4.8)	(4.6)	(4.9)	(5.0)	(4.6)	(9.1)
		9 消防団同士の交流の機会を設け意見交換を行う。	61	23	44	39	17	5	8	24	1
			8.9	(11.6)	(9.5)	(9.9)	(9.7)	(12.2)	(10.0)	(10.0)	(4.5)
		10 消防団活動の見直し(例:地域特性に対応した活動)	188	60	125	108	53	9	23	65	11
			27.5	(30.2)	(27.1)	(27.6)	(30.3)	(22.0)	(28.8)	(27.2)	(50.0)
11 目的別活動方策の検討(例:防火診断、火災予防、情報収集等)	23	4	18	11	6	2	4	10	1		
	3.4	(2.0)	(3.9)	(2.8)	(3.4)	(4.9)	(5.0)	(4.2)	(4.5)		
12 消防団員の負担軽減(例:行事、訓練回数の軽減)	291	83	196	181	68	13	34	100	11		
	42.6	(41.7)	(42.4)	(46.2)	(38.9)	(31.7)	(42.5)	(41.8)	(50.0)		
13 団の役割に応じた消防団員の活動参加の見直し(例:参加活動の一部免除等)	95	31	68	57	23	2	15	35	5		
	13.9	(15.6)	(14.7)	(14.5)	(13.1)	(4.9)	(18.8)	(14.6)	(22.7)		
14 入団要件の見直し(例:区域外住民の入団、年齢制限の引下げ等)	55	20	33	29	14	2	4	18	3		
	8.1	(10.1)	(7.1)	(7.4)	(8.0)	(4.9)	(5.0)	(7.5)	(13.6)		
15 女性団員の入団促進	65	25	50	40	15	3	6	22	1		
	9.5	(12.6)	(10.8)	(10.2)	(8.6)	(7.3)	(7.5)	(9.2)	(4.5)		
16 団員経験者の再入団の促進	47	12	34	30	6	3	7	15	2		
	6.9	(6.0)	(7.4)	(7.7)	(3.4)	(7.3)	(8.8)	(6.3)	(9.1)		
17 入団に伴うメリットを作る。(例:資格取得等)	254	76	177	146	61	15	35	89	11		
	37.2	(38.2)	(38.3)	(37.2)	(34.9)	(36.6)	(43.8)	(37.2)	(50.0)		
18 団員特有のメリットを作る。(例:地域の施設利用時や商店街の買い物時の割引等)	121	33	84	67	24	10	17	42	5		
	17.7	(16.6)	(18.2)	(17.1)	(13.7)	(24.4)	(21.3)	(17.6)	(22.7)		
19 団員の処遇の改善	214	58	142	121	58	16	28	86	6		
	31.3	(29.1)	(30.7)	(30.9)	(33.1)	(39.0)	(35.0)	(36.0)	(27.3)		
20 その他	24	4	10	11	3	0	0	8	2		
	3.5	(2.0)	(2.2)	(2.8)	(1.7)	(0.0)	(0.0)	(3.3)	(9.1)		

区分	質問 (回答団体数)	回答例	総 数 件 数 %	地 域 特 性 (回答団体数)							
				199	462	392	175	41	80	239	22
				は1 近 郊 都 市 又	域2 農 村 地	域3 山 間 地	域4 沿 岸 地	5 島	帯6 豪 雪 地	域7 過 疎 地	8 そ の 他
				件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
【以下は、調査対象の各消防団が回答してください。】	問10 問9のうち、最も効果的と思われる取組みを3項目以内で挙げてください。(683)	1 消防団活動に対する市町村の財政支援の拡充	232	78	167	129	74	19	26	80	3
			34.0	(39.2)	(36.1)	(32.9)	(42.3)	(46.3)	(32.5)	(33.5)	(13.6)
		2 国(消防庁)における財政支援の拡充	214	59	145	124	63	10	31	76	6
			31.3	(29.6)	(31.4)	(31.6)	(36.0)	(24.4)	(38.8)	(31.8)	(27.3)
		3 国(消防庁)におけるPR施策、事業所協力施策の展開	100	39	75	46	27	4	10	26	3
			14.6	(19.6)	(16.2)	(11.7)	(15.4)	(9.8)	(12.5)	(10.9)	(13.6)
		4 ポスターおよびパンフレット等の広報資材の配布	16	7	9	7	5	1	1	1	1
			2.3	(3.5)	(1.9)	(1.8)	(2.9)	(2.4)	(1.3)	(0.4)	(4.5)
		5 消防団紹介ビデオの作成と配布	10	4	6	4	4	2	1	4	1
			1.5	(2.0)	(1.3)	(1.0)	(2.3)	(4.9)	(1.3)	(1.7)	(4.5)
		6 装備、制服等の充実による魅力の向上	101	28	75	62	27	5	21	38	1
			14.8	(14.1)	(16.2)	(15.8)	(15.4)	(12.2)	(26.3)	(15.9)	(4.5)
		7 自主防災組織のリーダーとしての位置づけによる魅力の向上	87	31	62	47	23	4	8	25	3
			12.7	(15.6)	(13.4)	(12.0)	(13.1)	(9.8)	(10.0)	(10.5)	(13.6)
		8 消防団と市町村・都道府県担当者との意見交換	18	5	14	12	5	1	2	7	0
			2.6	(2.5)	(3.0)	(3.1)	(2.9)	(2.4)	(2.5)	(2.9)	(0.0)
		9 消防団同士の交流の機会を設け意見交換を行う。	28	8	18	15	9	4	4	9	0
			4.1	(4.0)	(3.9)	(3.8)	(5.1)	(9.8)	(5.0)	(3.8)	(0.0)
		10 消防団活動の見直し(例:地域特性に対応した活動)	101	29	67	58	28	3	11	34	3
			14.8	(14.6)	(14.5)	(14.8)	(16.0)	(7.3)	(13.8)	(14.2)	(13.6)
		11 目的別活動方策の検討(例:防火診断、火災予防、情報収集等)	11	4	8	6	3	0	2	4	0
			1.6	(2.0)	(1.7)	(1.5)	(1.7)	(0.0)	(2.5)	(1.7)	(0.0)
		12 消防団員の負担軽減(例:行事、訓練回数の軽減)	197	52	128	123	48	9	23	69	6
			28.8	(26.1)	(27.7)	(31.4)	(27.4)	(22.0)	(28.8)	(28.9)	(27.3)
		13 団の役割に応じた消防団員の活動参加の見直し(例:参加活動の一部免除等)	44	14	31	31	10	1	7	16	2
			6.4	(7.0)	(6.7)	(7.9)	(5.7)	(2.4)	(8.8)	(6.7)	(9.1)
		14 入団要件の見直し(例:区域外住民の入団、年齢制限の引下げ等)	30	7	20	16	5	2	3	12	0
			4.4	(3.5)	(4.3)	(4.1)	(2.9)	(4.9)	(3.8)	(5.0)	(0.0)
		15 女性団員の入団促進	25	7	21	16	4	2	1	13	1
			3.7	(3.5)	(4.5)	(4.1)	(2.3)	(4.9)	(1.3)	(5.4)	(4.5)
16 団員経験者の再入団の促進	21	5	8	14	1	1	2	7	0		
	3.1	(2.5)	(1.7)	(3.6)	(0.6)	(2.4)	(2.5)	(2.9)	(0.0)		
17 入団に伴うメリットを作る。(例:資格取得等)	191	49	129	118	46	13	28	72	7		
	28.0	(24.6)	(27.9)	(30.1)	(26.3)	(31.7)	(35.0)	(30.1)	(31.8)		
18 団員特有のメリットを作る。(例:地域の施設利用時や商店街の買い物時の割引等)	72	16	46	39	17	6	10	26	2		
	10.5	(8.0)	(10.0)	(9.9)	(9.7)	(14.6)	(12.5)	(10.9)	(9.1)		
19 団員の処遇の改善	152	38	106	83	41	12	20	58	5		
	22.3	(19.1)	(22.9)	(21.2)	(23.4)	(29.3)	(25.0)	(24.3)	(22.7)		
20 その他	12	2	8	6	2	0	0	5	0		
	1.8	(1.0)	(1.7)	(1.5)	(1.1)	(0.0)	(0.0)	(2.1)	(0.0)		
問11 団員確保のために行政側に望む支援策は何ですか。(該当箇所を印。3つ以内)(683)	1 新聞及びテレビ等を活用した消防団のPR活動の推進	126	67	88	63	41	7	14	29	3	
		18.4	(33.7)	(19.0)	(16.1)	(23.4)	(17.1)	(17.5)	(12.1)	(13.6)	
	2 ポスター及びパンフレット等の配布	17	7	10	8	10	4	2	3	0	
		2.5	(3.5)	(2.2)	(2.0)	(5.7)	(9.8)	(2.5)	(1.3)	(0.0)	
	3 団員活動紹介ビデオの作成と配布	14	11	9	8	6	1	2	2	0	
		2.0	(5.5)	(1.9)	(2.0)	(3.4)	(2.4)	(2.5)	(0.8)	(0.0)	
	4 団員用ワッペン及びシール等の作成配布	6	3	3	3	1	0	0	2	0	
		0.9	(1.5)	(0.6)	(0.8)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.8)	(0.0)	
	5 団員の処遇の改善に対する財政支援	456	128	309	271	127	28	60	173	13	
		66.8	(64.3)	(66.9)	(69.1)	(72.6)	(68.3)	(75.0)	(72.4)	(59.1)	
	6 団員の資格取得の支援	191	53	132	114	42	11	26	68	5	
		28.0	(26.6)	(28.6)	(29.1)	(24.0)	(26.8)	(32.5)	(28.5)	(22.7)	
	7 施設・装備・資機材の整備への財政支援	208	52	139	130	51	12	29	86	5	
		30.5	(26.1)	(30.1)	(33.2)	(29.1)	(29.3)	(36.3)	(36.0)	(22.7)	
	8 サラリーマン団員雇用事業所への協力要請	270	81	196	147	74	16	34	76	7	
	39.5	(40.7)	(42.4)	(37.5)	(42.3)	(39.0)	(42.5)	(31.8)	(31.8)		
9 消防団活動の見直し・弾力化	174	48	113	106	28	6	15	63	7		
	25.5	(24.1)	(24.5)	(27.0)	(16.0)	(14.6)	(18.8)	(26.4)	(31.8)		
10 女性団員の確保策の推進	38	9	29	26	9	2	5	17	1		
	5.6	(4.5)	(6.3)	(6.6)	(5.1)	(4.9)	(6.3)	(7.1)	(4.5)		
11 行政関係職員等の消防団への入団促進	145	42	104	77	44	12	19	47	5		
	21.2	(21.1)	(22.5)	(19.6)	(25.1)	(29.3)	(23.8)	(19.7)	(22.7)		
12 教育訓練機会の充実	17	6	9	9	5	1	1	6	0		
	2.5	(3.0)	(1.9)	(2.3)	(2.9)	(2.4)	(1.3)	(2.5)	(0.0)		
13 その他	6	2	3	3	1	1	0	2	0		
	0.9	(1.0)	(0.6)	(0.8)	(0.6)	(2.4)	(0.0)	(0.8)	(0.0)		

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	件 数
			%
〔2〕女性団員数の確保について〔女性団員を採用している消防団がお答えください。〕	問1 女性団員の主な活動内容についてお答え下さい。(該当箇所に印、3つ以内) (242)	1 男性団員と同様の災害現場活動	32 13.2
		2 災害現場の後方支援	96 39.7
		3 災害現場における警戒	7 2.9
		4 年末警戒及び夜回り等	36 14.9
		5 防火診断及び防火指導等の予防啓発	131 54.1
		6 火災予防業務	72 29.8
		7 イベント、街頭啓発及び広報誌の編集等の広報活動	97 40.1
		8 防災訓練等における住民指導	42 17.4
		9 地域住民への応急手当等の指導	55 22.7
		10 その他	15 6.2
〔女性団員を採用していない消防団がお答えください。〕	問2 女性団員を採用していない理由は何ですか。(該当箇所1つに印) (309)	1 募集はしているが、入団者がいない。	46 14.9
		2 既に必要な団員数を確保している。	51 16.5
		3 消防団活動は、女性には困難であると考えている。	27 8.7
		4 必要ないと考えている。	22 7.1
		5 伝統的に採用していない。	82 26.5
		6 団員の賛成が得られない。	4 1.3
		7 現在の施設や装備の面から採用できない。	41 13.3
		8 その他	45 14.6

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	総 数	女性団員 (回答団体数)		
				234	58	383
				て1 いる採 用し	者た2 がいが 採 用し ない 希望し	て3 いな採 用し
				件 数	件数	件数
			%	(%)	(%)	(%)
【以下は、調査対象の各消防団が回答してください。】	問3 女性が消防団の入団を望まない理由は何だと思いますか。(該当箇所に印。3つ以内) (683)	1 消防団は業務が多く、忙しいと思われる。	141	60	17	64
			20.6	(25.6)	(29.3)	(16.7)
		2 消防団の業務は体力が必要であると思われる。	226	59	25	140
			33.1	(25.2)	(43.1)	(36.6)
		3 消防団の業務が土日、夜間に多い。	224	87	17	117
			32.8	(37.2)	(29.3)	(30.5)
		4 女性団員の活動に関するPRが足りない。	180	87	18	72
			26.4	(37.2)	(31.0)	(18.8)
		5 消防団の業務が危険な仕事と思われる。	184	53	15	114
			26.9	(22.6)	(25.9)	(29.8)
		6 消防団の雰囲気合わない。	150	57	16	76
			22.0	(24.4)	(27.6)	(19.8)
	7 女性団員がいない。	207	12	30	162	
		30.3	(5.1)	(51.7)	(42.3)	
	8 仕事の都合がつかない。	126	90	7	28	
		18.4	(38.5)	(12.1)	(7.3)	
	9 その他	32	7	2	11	
		4.7	(3.0)	(3.4)	(2.9)	
	問4 女性団員数の確保に関する取組みはどのように行っていますか。(該当箇所に印。複数回答可) (683)	1 消防団員が個人的に勧誘	185	165	8	11
			27.1	(70.5)	(13.8)	(2.9)
		2 グループ入団の勧誘	33	28	3	2
			4.8	(12.0)	(5.2)	(0.5)
		3 婦人会、町内会、自治会及び商店会等を通じて勧誘	60	47	4	9
			8.8	(20.1)	(6.9)	(2.3)
		4 市町村の広報誌等に募集記事を掲載するPR活動	92	73	6	10
			13.5	(31.2)	(10.3)	(2.6)
		5 団員の募集ポスターやパンフレットを作成・配布するPR活動	37	29	3	4
			5.4	(12.4)	(5.2)	(1.0)
		6 ケーブルテレビ等を活用したPR活動	8	4	0	3
			1.2	(1.7)	(0.0)	(0.8)
		7 駅前等の人が集まる場所でキャンペーンを実施	1	1	0	0
			0.1	(0.4)	(0.0)	(0.0)
	8 女性団員の活動を中心としたPR活動	41	37	0	3	
		6.0	(15.8)	(0.0)	(0.8)	
	9 体験入団の実施	2	2	0	0	
		0.3	(0.9)	(0.0)	(0.0)	
10 女性分団の設置等による女性団員の役割の強化	24	20	2	2		
	3.5	(8.5)	(3.4)	(0.5)		
11 特に実施していない。	357	22	36	296		
	52.3	(9.4)	(62.1)	(77.3)		
12 その他	24	7	4	4		
	3.5	(3.0)	(6.9)	(1.0)		
問5 問4のうち、最も効果的な取組みを3項目以内で挙げてください。 (683)	1 消防団員が個人的に勧誘	214	128	13	71	
		31.3	(54.7)	(22.4)	(18.5)	
	2 グループ入団の勧誘	257	73	29	152	
		37.6	(31.2)	(50.0)	(39.7)	
	3 婦人会、町内会、自治会及び商店会等を通じて勧誘	257	89	17	150	
		37.6	(38.0)	(29.3)	(39.2)	
	4 市町村の広報誌等に募集記事を掲載するPR活動	141	63	14	61	
		20.6	(26.9)	(24.1)	(15.9)	
	5 団員の募集ポスターやパンフレットを作成・配布するPR活動	43	17	4	22	
		6.3	(7.3)	(6.9)	(5.7)	
	6 ケーブルテレビ等を活用したPR活動	24	14	0	10	
		3.5	(6.0)	(0.0)	(2.6)	
	7 駅前等の人が集まる場所でキャンペーンを実施	9	3	1	5	
		1.3	(1.3)	(1.7)	(1.3)	
	8 女性団員の活動を中心としたPR活動	186	89	15	80	
		27.2	(38.0)	(25.9)	(20.9)	
	9 体験入団の実施	87	28	14	45	
		12.7	(12.0)	(24.1)	(11.7)	
10 女性分団の設置等による女性団員の役割の強化	170	44	25	98		
	24.9	(18.8)	(43.1)	(25.6)		
11 特に実施していない。	0	0	0	0		
	0.0	(0.0)	(0.0)	(0.0)		
12 その他	4	2	1	0		
	0.6	(0.9)	(1.7)	(0.0)		

区分	質問 (回答団体数)	回答例	総 数	女性団員 (回答団体数)		
				234	58	383
				て1 いる採 用し	者た2 がいが採 用し	て3 いな採 用し
				件数	件数	件数
%	(%)	(%)	(%)			
〔以下は、調査対象の各消防団が回答してください。〕	問6 女性団員数の確保するための課題・問題は何ですか。(該当箇所に印。複数回答可) (683)	1 市町村、消防本部等の消防団PR活動が不足している。	95	52	9	33
			13.9	(22.2)	(15.5)	(8.6)
		2 市町村の女性団員を確保する取組が不足している。	165	50	20	95
			24.2	(21.4)	(34.5)	(24.8)
		3 消防団の女性団員を確保する取組が不足している。	141	43	23	74
			20.6	(18.4)	(39.7)	(19.3)
		4 女性の入団を拒む消防団がある。	21	5	0	15
			3.1	(2.1)	(0.0)	(3.9)
		5 女性に対する消防団の魅力が不足している。	269	126	29	111
			39.4	(53.8)	(50.0)	(29.0)
	6 訓練、行事等の消防団活動(土日、夜間の活動等)が多い。	231	90	16	121	
		33.8	(38.5)	(27.6)	(31.6)	
	7 婦人会等の理解不足と協力を得る取組が不足している。	65	24	8	33	
		9.5	(10.3)	(13.8)	(8.6)	
	8 女性団員が入団するための施設、設備が整備されていない。	209	66	22	119	
		30.6	(28.2)	(37.9)	(31.1)	
	9 消防団の活動が災害活動中心で女性団員が活動できる環境が整備されていない。	204	51	21	130	
		29.9	(21.8)	(36.2)	(33.9)	
	10 その他	29	8	1	11	
		4.2	(3.4)	(1.7)	(2.9)	
	問7 問6で答えた課題・問題はどうすれば改善できると思いますか。(該当箇所に印。複数回答可) (683)	1 消防団活動に対する市町村の財政支援の拡充	237	98	25	113
			34.7	(41.9)	(43.1)	(29.5)
		2 国(消防庁)における財政支援の拡充	214	86	26	100
			31.3	(36.8)	(44.8)	(26.1)
		3 国(消防庁)におけるPR施策、事業所協力施策の展開	113	56	11	44
			16.5	(23.9)	(19.0)	(11.5)
		4 活動紹介ビデオ等の作成、配布	50	22	7	21
			7.3	(9.4)	(12.1)	(5.5)
		5 団員募集用ポスター、リーフレット等の配布	61	24	10	27
			8.9	(10.3)	(17.2)	(7.0)
		6 女性団員の消防活動の見直し	260	88	13	156
			38.1	(37.6)	(22.4)	(40.7)
	7 装備、服装の見直しによる魅力の向上	122	46	18	58	
	17.9	(19.7)	(31.0)	(15.1)		
8 地域防災のリーダー的役割の付与による魅力の向上	129	62	8	59		
	18.9	(26.5)	(13.8)	(15.4)		
9 女性団員の活動負担の軽減(例:参加活動の一部免除)	188	49	22	116		
	27.5	(20.9)	(37.9)	(30.3)		
10 団員特有のメリットを作る。(例:地域の施設利用時や商店街の割引等)	158	65	18	74		
	23.1	(27.8)	(31.0)	(19.3)		
11 その他	21	5	0	8		
	3.1	(2.1)	(0.0)	(2.1)		
問8 問7のうち、最も効果的と思われる改善策を3項目以内で挙げてください。 (683)	1 消防団活動に対する市町村の財政支援の拡充	216	92	20	102	
		31.6	(39.3)	(34.5)	(26.6)	
	2 国(消防庁)における財政支援の拡充	188	71	20	94	
		27.5	(30.3)	(34.5)	(24.5)	
	3 国(消防庁)におけるPR施策、事業所協力施策の展開	105	49	11	43	
		15.4	(20.9)	(19.0)	(11.2)	
	4 活動紹介ビデオ等の作成、配布	47	14	7	26	
		6.9	(6.0)	(12.1)	(6.8)	
	5 団員募集用ポスター、リーフレット等の配布	51	15	8	27	
		7.5	(6.4)	(13.8)	(7.0)	
	6 女性団員の消防活動の見直し	216	77	7	130	
		31.6	(32.9)	(12.1)	(33.9)	
	7 装備、服装の見直しによる魅力の向上	104	36	15	53	
	15.2	(15.4)	(25.9)	(13.8)		
8 地域防災のリーダー的役割の付与による魅力の向上	116	57	6	53		
	17.0	(24.4)	(10.3)	(13.8)		
9 女性団員の活動負担の軽減(例:参加活動の一部免除)	175	45	22	106		
	25.6	(19.2)	(37.9)	(27.7)		
10 団員特有のメリットを作る。(例:地域の施設利用時や商店街の割引等)	160	68	15	75		
	23.4	(29.1)	(25.9)	(19.6)		
11 その他	11	3	0	5		
	1.6	(1.3)	(0.0)	(1.3)		

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	件 数	
				%
(3) 女性団員数の意識等について 〔以下は、女性団員が答え(下さい。〕	問2 消防団に入団した理由は何ですか。(該当箇所1つに印) (395)	1 消防団活動に興味があり、自分の意志で入団	70	17.7
		2 市町村広報紙、ポスター等を見て入団	30	7.6
		3 消防団員に強く誘われて入団	149	37.7
		4 家族が入団しているので入団	19	4.8
		5 友人が入団するので一緒に入団	39	9.9
		6 自治会、町会、婦人会等の役割として入団	38	9.6
		7 勤務する事業所で業務の一部として入団	31	7.8
		8 その他	19	4.8
	問3 消防団のどのようなところに魅力を感じますか。(該当箇所に印、3つ以内) (387)	1 危険な災害活動に取り組む使命感	74	19.1
		2 市町村の消防機関(公的機関)である公共性	52	13.4
		3 防火衣や活動服等の制服	20	5.2
		4 消防ポンプ自動車や各種装備	11	2.8
		5 地域防災の中心となって取り組む活動への住民の信頼感	195	50.4
		6 一体となって活動する消防団員同士の連帯感	207	53.5
		7 ボランティア活動の達成感	192	49.6
		8 魅力はないが、当然の役割	51	13.2
		9 その他	9	2.3
	問4 消防団を女性にとって魅力ある組織にし、消防団への入団を促進するために有効な施策は何だと思えますか。(該当箇所に印、複数回答可) (387)	1 女性団員の比率を更に上げる。	80	20.7
		2 女性団員の活動を住民にPRする。	218	56.3
		3 女性の特性が生かせる活動を拡大する。(例:防火診断、火災予防広報等)	251	64.9
		4 活動内容を男性と同じにする。	13	3.4
		5 女性団員の服を改善する。	51	13.2
		6 団員の処遇を改善する。(例:団員報酬・出勤手当の支給額の引上げ)	64	16.5
		7 女性にも使いやすい装備、資機材を充実させる。	119	30.7
		8 団員特有のメリットを作る(例:地域の施設利用時及び商店街の買い物時の割引等)。	61	15.8
		9 その他	16	4.1
	問5 消防団が抱える課題・問題点は何だと思えますか。(該当箇所に印、複数回答可) (387)	1 団員の減少が続いていること。	155	40.1
		2 女性団員の活動の機会が少ないこと。	105	27.1
		3 団員の処遇が低いこと。	61	15.8
		4 訓練、行事等を含めると出勤回数が多いこと。	73	18.9
		5 土日、夜間の活動が多いこと。	74	19.1
		6 女性団員への教育訓練の機会が少ないこと。	100	25.8
		7 活動に当たって、下の階級の意見や要望等が反映されないこと。	38	9.8
		8 地元住民の理解・協力があまり得られていないこと。	70	18.1
		9 団員が勤務する事業所等の理解・協力があまり得られていないこと。	49	12.7
		10 活動がマンネリ化していること。	95	24.5
		11 その他	21	5.4

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	件 数	
				%
【以下は、女性団員がお答えください。】	問6 問5で答えた課題・問題点はどうすれば改善できると思いますか。(該当箇所に印。複数回答可) (387)	1 消防団活動に対する市町村の財政支援の拡充	122	31.5
		2 国(消防庁)における財政支援の拡充	92	23.8
		3 国(消防庁)におけるPR施策、事業所協力施策の展開	95	24.5
		4 消防団同士の交流の機会を設け意見交換を行う。	128	33.1
		5 消防学校や消防本部・消防署における教育訓練の機会を増やす。	94	24.3
		6 消防団活動の見直し	123	31.8
		7 消防団員の負担軽減(例:行事、訓練回数の軽減)	72	18.6
		8 消防団員の参加活動の見直し(例:参加活動の一部免除)	58	15.0
		9 女性団員の入団促進	126	32.6
		10 消防団幹部と一般団員の会議や意見交換の場を多く作る。	68	17.6
		11 地元住民や団員が勤務する事業所等へのPR活動をもっと行う。	104	26.9
		12 団員特有のメリットを作る。(例:地域の施設利用時や商店街の買い物時の割引等)	59	15.2
		13 団員の処遇の大幅な改善	40	10.3
		14 その他	11	2.8
	問7 問6のうち、最も効果的と思われる改善策を3項目以内で挙げてください。 (387)	1 消防団活動に対する市町村の財政支援の拡充	91	23.5
		2 国(消防庁)における財政支援の拡充	70	18.1
		3 国(消防庁)におけるPR施策、事業所協力施策の展開	68	17.6
		4 消防団同士の交流の機会を設け意見交換を行う。	96	24.8
		5 消防学校や消防本部・消防署における教育訓練の機会を増やす。	60	15.5
		6 消防団活動の見直し	87	22.5
		7 消防団員の負担軽減(例:行事、訓練回数の軽減)	52	13.4
		8 消防団員の参加活動の見直し(例:参加活動の一部免除)	29	7.5
		9 女性団員の入団促進	58	15.0
		10 消防団幹部と一般団員の会議や意見交換の場を多く作る。	49	12.7
		11 地元住民や団員が勤務する事業所等へのPR活動をもっと行う。	71	18.3
		12 団員特有のメリットを作る。(例:地域の施設利用時や商店街の買い物時の割引等)	50	12.9
		13 団員の処遇の大幅な改善	31	8.0
		14 その他	9	2.3

問1は略

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	件 数		
				%	
(4) サラリーマン団員の活動環境の整備について【サラリーマン団員を採用している消防団がお答えください。】	問1 貴消防団に所属するサラリーマン団員の居住地及び勤務地はどこですか。(貴消防団のサラリーマン団員総数に占める割合をお答えください。)(683) 100%を超える結果となっているが記入値を優先	1 管轄区域内に居住し、管轄区域内に勤務	52.7		
		2 管轄区域内に居住し、隣接する管轄区域外に勤務	27.2		
		3 管轄外に勤務する団員の消防団活動への参加を一定範囲で免除	19.9		
		4 隣接する管轄区域外に居住し、管轄区域内に勤務	1.9		
		5 隣接しない管轄区域外に居住し、管轄区域内に勤務	1.2		
			総 数	126	531
			件 数	件数	件数
			%	(%)	(%)
問2 サラリーマン団員の活動環境の整備に関して、貴消防団(市町村を含む。)では、どのような取組みを行っていますか。(該当箇所に印。3つ以内)(683)	1 団員が勤務する事業所等に対する団員活動支援の要請	287	79	194	
		42.0	(62.7)	(36.5)	
	2 訓練や活動等主に土日、夜間に実施	431	86	329	
		63.1	(68.3)	(62.0)	
	3 管轄外に勤務する団員の消防団活動への参加を一定範囲で免除	18	4	14	
		2.6	(3.2)	(2.6)	
	4 管轄外から管轄内に通勤する団員の夜間活動の免除	2	1	1	
		0.3	(0.8)	(0.2)	
	5 サラリーマン団員の担当業務を限定	3	0	3	
		0.4	(0.0)	(0.6)	
	6 特に実施していない。	159	16	140	
		23.3	(12.7)	(26.4)	
	7 その他	7	1	4	
		1.0	(0.8)	(0.8)	
問3 団員が勤務する事業所に対して、貴消防団(市町村を含む。)が行っている主な取組みをお答えください。(該当箇所に印。3つ以内)(683)	1 事業所に対する表彰	85	32	50	
		12.4	(25.4)	(9.4)	
	2 事業所に対する広報活動	56	24	31	
		8.2	(19.0)	(5.8)	
	3 事業所幹部と消防団幹部との連絡会の実施	9	4	4	
		1.3	(3.2)	(0.8)	
	4 事業所に対する財政的補助	0	0	0	
		0.0	(0.0)	(0.0)	
	5 出勤時間の職務免除等の支援要請	147	41	98	
		21.5	(32.5)	(18.5)	
6 出勤証明、活動証明の迅速な発行	171	38	126		
	25.0	(30.2)	(23.7)		
7 団員に対する消防関連資格取得の推進	13	4	9		
	1.9	(3.2)	(1.7)		
8 特に行ってない。	291	29	256		
	42.6	(23.0)	(48.2)		
9 その他	40	8	21		
	5.9	(6.3)	(4.0)		
【問3で8「特に行ってない」と答えられた消防団にお伺いします。】	問4 団員が勤務する事業所に対する取組を行っていない理由は何か。(該当箇所1つに印)(303)	1 市町村が行うべきである。	31	3	28
			10.2	(2.4)	(5.3)
		2 行いたい、が、財政的に困難である。	8	1	6
			2.6	(0.8)	(1.1)
		3 行いたい、が、団員が勤務する事業所が小規模で複数あり難しい。	68	4	62
			22.4	(3.2)	(11.7)
		4 行いたい、が、具体的な取組みがわからない。	18	1	17
			5.9	(0.8)	(3.2)
		5 自営業の団員に対する取組みも新たに必要になってくるため、特定の事業所だけに行くことは理解を得にくい。	59	5	52
	19.5	(4.0)	(9.8)		
6 市町村が積極的に取り組んでおり、現在のところ必要ない。	2	0	2		
	0.7	(0.0)	(0.4)		
7 事業所の理解があり、現在のところ必要性がない。	106	16	89		
	35.0	(12.7)	(16.8)		
8 その他	11	2	6		
	3.6	(1.6)	(1.1)		

区 分	質 問 (回答団体数)	回 答 例	件 数	
				%
(5) 事業所の意識等について [消防団が勤務する事業所の代表者等がお答えください。]	問2 従業員が消防団員として活動しようとする際に支援している取組みについてお答えください。(該当箇所に印。複数回答可) (341)	1 勤務時間内における消防団活動は、職務免除するか勤務時間としてみている。	256	75.1
		2 消防団活動は、特別休暇を与えている。(日数:最大 日間)	34	10.0
		3 事業所内で団員のポストを予め割り当てている。	13	3.8
		4 事業所としては、特に支援していない。	88	25.8
		5 その他	34	10.0
		問3 消防団についてどう思いますか。(該当箇所1つに印) (386)	1 非常に重要な組織であり、今後も積極的に支援していきたい。	222
	2 重要性は認識しているが、支援はむずかしい。	44	11.4	
	3 ある程度重要な組織であり、今後もある程度は支援していきたい。	89	23.1	
	4 ある程度重要な組織であるが、支援はむずかしい。	17	4.4	
	5 あれば越したことはない。	5	1.3	
	6 あまり重要とは思わない。	1	0.3	
	7 わからない。	3	0.8	
	8 その他	5	1.3	
	問4 従業員が今後も消防団活動を行っていくに当たって、市町村や消防団に要望したいことはありますか。(該当箇所に印。複数回答可) (341)	1 財政面での事業所に対する支援	98	28.7
		2 団員による事業所の自衛消防隊、従業員への指導	95	27.9
		3 参加要請、活動証明等の公式文書の発行	97	28.4
		4 市町村、消防本部、団本部職員との意見交換	37	10.9
		5 団員の従業員に対するメリットの付与	14	4.1
		6 事業所内における消防団活動の広報啓発	107	31.4
		7 特になし。	6	1.8
		8 その他	6	1.8